

解体工事 & 建設リサイクル

隔月刊 [イー・コンテクチャー]

E-con tecture

Ecology
Construction
Architecture

自然と資源を再生し環境を創造する。

1

January 2023

特集

新たな躍動の時!

2023年事業展望

第1部 解体工事・アスベスト関連

第2部 建廃処理

E-Conインタビュー

転換期迎えた建設リサイクル

元名古屋大学 工学部 客員准教授 菅井弘氏



持続可能な社会に向けた 建設汚泥の再資源化による SDGsへの貢献



気候変動アクションへの取り組み

建設汚泥リサイクルによる『CO2削減量』見える化シート

協会の取り組みについて

- ① 持株会がCO2削減とCO2排出量の規制やCOP10において生物多様性の損失減速を減少させるため資源循環の役割が認識されており、企業にとっての対応が必要となります。
- ② 廃土リサイクルの促進はCO2削減や環境汚染の防止に効果的であり、その効果が期待されています。
- ③ 協会の献助では、建設汚泥を1トンリサイクルすることでの最大5.5トン分のCO2削減の達成可能です。また、建設現場の建設状況に即応してリサイクルの実績は、復興と発展として視覚的効果も期待できます。
- ④ 協会は、環境汚染防止対策として、**国土再生計画**、**国土再生推進法**、**国土再生推進法**の一体的実行を推進することを目的としており、お墨付きの建設現場のリサイクルについて積極的にサポートいたします。

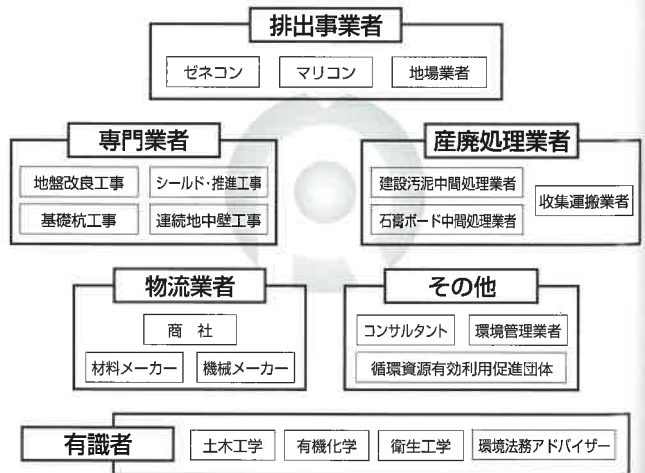
CO2削減量と建設汚泥リサイクルによるCO2削減率見直し表

建設現場(円)	削減量(t)	削減率(%)	建設現場(円)	削減量(t)	削減率(%)	建設現場(円)	削減量(t)	削減率(%)	建設現場(円)	削減量(t)	削減率(%)
建設現場(円)	100,000	71,050	15,900	34,000	4,600	1,400	18,000	135,000	11,000	52,500	45.5%
建設現場(円)	400,000	42,490	10,410	10,710	2,240	800	14,000	52,400	4,000	17,510	22.17%
建設現場(円)	6,548,354	3,847,125	58.9%	1,888,374	47,894	7.1%	394,833	7,484,233	81,840	2,042,411	31.23%
建設現場(円)	3,182	2,820	44.7%	971	346	46%	514	3,245	334	3,485	9.89%
建設現場(円)	87.2%	56.8%	12.4%	27.2%	8.9%	1.1%	14.4%	108.0%	6.9%	41.5%	41.5%

※建設汚泥のリサイクル削減量は、建設現場のCO2削減率を算出した上で算出されています。



パートナーシップで目標を達成!



一般社団法人 泥土リサイクル協会

〒492-8206 愛知県稲沢市稲島法成寺町東狭間7番地1 グランコート国府宮 203
 TEL:0587-23-2713 FAX:0587-23-2734 E-mail:deido@deido-recycling.jp

